

山口県新型コロナウイルス感染症対策本部 第29回本部員会議

日時：令和3年11月25日(木) 15時00分～
場所：県庁4階 共用第1会議室

1 本部長発言（村岡知事）

新型コロナウイルス感染症については、全国的にワクチン接種が進んだこともあり、東京や大阪などの大都市圏においても、感染者が大幅に少なくなっています。

本県においても、全ての市町で希望者への2回目のワクチン接種がおおむね終了したこともあり、散発的な感染は見られるものの、感染者がゼロの日も増えるなど、感染状況は、極めて落ち着いた状況にあります。

こうした状況の中、国の基本的対処方針が変更され、感染リスクを引き下げながら、経済社会活動の継続を可能とする日常の実現に向け、第6波に備えて医療提供体制を強化するとともに、移動やイベントの開催制限などの行動制限を緩和する方針が示されました。

本日の本部員会議は、こうした状況を踏まえ、本県における今後の対応を協議するものです。どうぞよろしく申し上げます。

2 議題（1）現在の発生状況について

・事務局説明（健康増進課長）

別添資料1より説明

3 議題（2）新型コロナウイルス感染症に係る本県の対処方針について

・事務局説明（総務部理事）

別添資料2、3より説明

4 本部長発言（村岡知事）

ただいま、本部員及び事務局から、本県の現在の感染状況や、今後の県の対応について報告がありました。

報告でもありましたとおり、本県では、ここ1週間、新規感染者はわずか1人で、孤発感染者の発生もないことから、新たなレベル分類では、新規感染者数ゼロが維持できている「レベル0」の状態にあります。

今回の会議では、国の基本的対処方針を踏まえ、県外移動や会食、イベント収容人数などの行動制限について緩和をしましたが、ワクチン接種が進んだ欧州などにおいて、感染が再拡大している例もあることから、引き続き、基本的な感染防止対策の徹底を継続していただく必要があります。

皆様には、感染の再拡大による医療提供体制のひっ迫を避けるため、これから申し上げる感染防止の取組に、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

資料4「県民の皆様・事業者の皆様へのお願い」をご覧ください。

まず、感染予防対策の徹底についてです。ワクチン接種の有無に関わらず、引き続き、「新しい生活様式」を実践いただき、3密を避け、「マスクの着用」、「まめな手洗い・手指消毒」など、基本的な感染防予防対策の徹底をお願いいたします。外出にあたっては、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを遵守している施設等を利用するとともに、外食する際は、感染防止対策に取り組む「やまぐち安心飲食店」等を利用し、飲食店から求められる感染防止対策には協力してください。発熱や咳など感染を疑う症状が出た場合には、外出や人との接触は避け、速やかに、かかりつけ医や受診・相談センター等に相談してください。

次に、企業活動等における注意についてです。業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを遵守するとともに、在宅勤務（テレワーク）やWeb会議の活用等により、人との接触機会を低減する取組を促進するようお願いいたします。イベントの実施にあたっては、県の示す規模要件に基づき開催し、参加人数が5千人超かつ収容定員が50%超となる場合は、安全計画を策定して県の確認を受けてください。安全計画を策定しないイベントについては、県の示すイベント開催時に必要となる感染防止対策への対応状況をホームページ等で公開するようお願いいたします。

次に、ワクチン接種の検討についてです。ワクチン接種は発病と重症化を予防しますので、ワクチンの効果と副反応等のリスクを理解し、接種をご検討ください。ワクチン接種後も、基本的な感染予防対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をお願いいたします。

最後に、感染された方等への差別・偏見の防止についてです。感染者自身のほか、最前線で治療にあたる医療従事者、感染者が発生した団体に属する方、県外との往来のあった方や外国人等に対する誹謗中傷や差別は絶対にやめてください。ワクチンを接種していない方及び接種できない方に対しても同様に、誹謗中傷や差別等を絶対にしないようお願いいたします。公的に出される情報を確認して、根拠のない情報やうわさ話などに惑わされないよう注意をお願いいたします。

私からのお願いは以上になります。

各部局においても、感染拡大防止と経済社会活動の両立に向け、全力で取り組んでいただくようお願いし、本日の会議を終了します。